

県立大3人に 総社市奨励賞

地域活動や優れた研究

総社市は23日、地域活動に励んだり優れた研究成果を残したりした県立大の4年生3人に市奨励賞を贈った。

保健福祉学部の直原大輔さん(34)、情報工学部石塚寛隆さん(22)、デザイン学部の原田莉紗子さん(22)。

直原さんは防災士の資格を取得、避難所生活で起こり得る病気の知識を冊子にまとめた。石塚さんは市消防団に入隊、地域に溶け込み訓練や夜警などに積極的に参加した。原田さんは市内の古民家の調査や古文書解説により建築的価値を検証

した。市役所で表彰式があり、片岡聡一市長が一人一人に表彰状を手渡



した。3人は「大学での経験を生かし、地域に貢献できるよう努力していく」などと決意を述べた。

市奨励賞は、学生の学習意欲を高め、総社市への愛着を深めてもらうと1999年度に制定。受賞者は今回を含め62人になった。

(古川和宏)

総社市奨励賞を贈られる(左から)直原さん、石塚さん、原田さん